

性能

バケット容量(山積)	m ³	1.3
常用荷重	kg	2080
走行速度(前進/後進)	Lo(1速)km/h	13.0/13.0
	Hi(2速)km/h	34.5/34.5
ブーム上昇/ブーム下降/バケット前傾時間	s	5.0/3.0/1.0
登坂能力		25°
ブレークアウトフォース(バケットシリンダ)	kN(kgf)	61.7(6300)
アーティキュレート角度		40°
最小旋回半径 最外部	mm	5215
最外輪中心	mm	4440

寸法

全長(バケット地上)	mm	6075
全幅(バケット/車体)	mm	2340/2180
全高(AW)	mm	3060
軸距	mm	2600
輪距(前後輪とも)	mm	1725
ダンピングクリアランス(45°前傾)	mm	2710
ダンピングリーチ(45°前傾)	mm	1020
ピンジピン高さ	mm	3515
バケット後傾角(バケット運搬)		48°
バケット前傾角(バケット最高)		48°
最低地上高(センターピンジピン)	mm	365
運転質量	kg	6700

構造

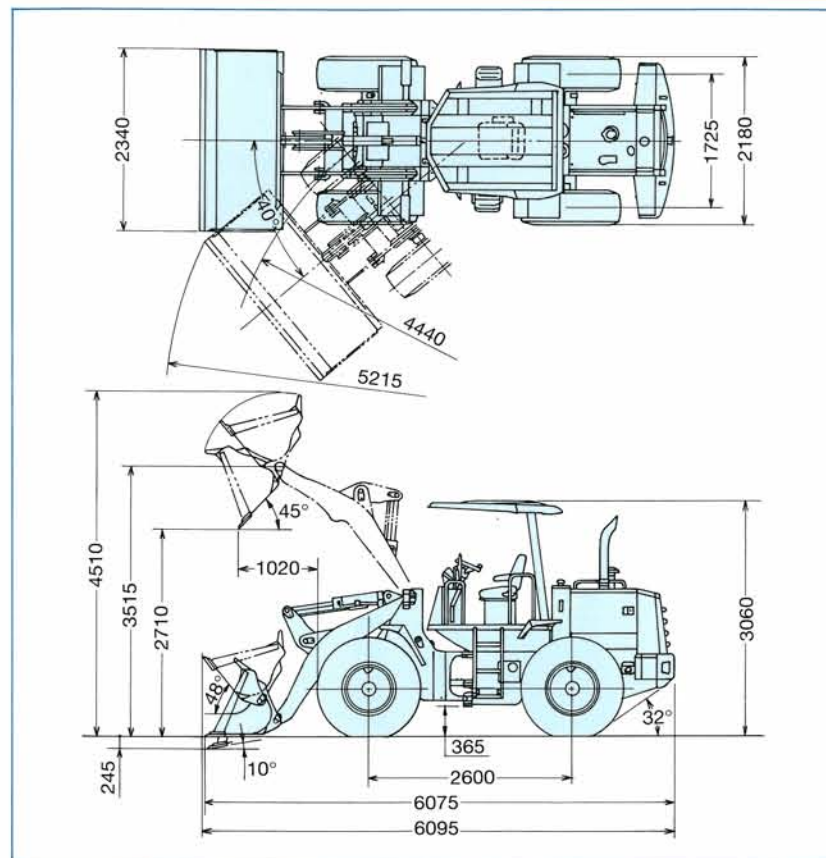
機関名称	いすゞBB-4BG1Tディーゼルエンジン	
機関形式	4サイクル水冷直列4気筒直接噴射式、ターボ付	
総排気量	4.329 ℓ	
定格出力	64.7kW(88PS)/2100r.p.m	
駆動形式	HST	
制動装置	前後輪別制動 湿式ディスク油圧倍力式	
タイヤ	16.9×24-10PR L2	
燃料タンク容量	140 ℓ	

主要標準装備品

- ダブルエッジバケット
- バケットオートレベラ
- 雨覆
- 電気式パーキングスイッチ
- バックブザー
- バックアップランプ
- ハザードランプ
- バンドリズム

主なオプション

- 各種バケット
- フォーク
- ハイリフトアーム
- 油圧式ワンタッチカブラー
- 目詰まり防止ラジエーター(DPR)
- 増量ウエイト
- キャブ
- エアコン
- ヒーター
- 3速バルブ配管キット
- AM、FMラジオ
- ユニークタイヤ



各種バケット

- 標準バケット
土、砂、砕石製品などルーズなストックパイルで特に砂などエッジの磨耗のはげしい場合
- I型バケット
土、砂、砕石製品などルーズなストックパイル
- 爪付バケット
比較的しまった土、砂、砕石製品等のストックパイルや、岩塊のまじったストックパイル



L13-2

バケット容量 1.3m³

中型ホイールローダ



HSTによる優れた走行性

- ◆Hi/Lo 2速の広い速度レンジで簡単操作
- ◆インチングペダルでスムーズな車速コントロール
- ◆HSTブレーキにより坂道発進、かき上げ作業も簡単

軽快な操作性

- ◆軽く微操作性に優れた荷役レバー
- ◆電気スイッチ操作の電気式パーキングブレーキ
- ◆エンジンローアイドル時も軽いステアリング
- ◆クイックシフトスイッチを荷役レバー上部に装備 (オプション)
- ◆バケットポジション (電磁デント) は標準装備
〔ブームキックアウト (電磁デント) はオプション〕



優れた作業性

- ◆フロント力とけん引力のベストマッチング

掘起力 (バケット) **61.7kN (6300kgf)**

- ◆独自のHSTシステムにより抜群の低燃費
- ◆アクスルにTPD (トルクプロポーションングデフ) 採用

優れたエンジン始動性

- ◆低温時 自動グロー作動 (キースイッチON、スタート時)
- ◆低温時 エンジン始動後アフターグロー作動

優れた安全性

- ◆エンジンOFFで自動で掛かる電気式パーキングブレーキ



排ガス2次規制を先取り

- ◆2003年予定の排ガス2次規制対応エンジン搭載
世界3大規制 (米国、欧州、日本) をクリアした先進のエンジンを採用しました。まさに次世代を担うエンジンです。



その他

クラストップの燃料タンク容量 **140ℓ**

クラストップのホイールベース **2600mm**

WHEEL LOADER L13-2

洗練された外観と快適な居住性

- ◆後方視界の良い後方傾斜グリルカバー
- ◆「国土交通省97年基準値」をクリアー

- ◆広い視界のピラーレス全面ガラス
(キャブはオプション)

耳元/30m騒音

83/66dB (A)

- ◆ビニールシートを装備
(オプションでサスペンション付きビニールシート、サスペンション付きファブリックシート(KAB製)を設定。)



ホイールローダーの安全に関するきまり

機体重量3トン以上の機械をご使用になる場合には「労働安全衛生規則」を守って安全で効率的にご使用下さい。

構造規格

落石などの危険がある作業場ではヘッドガードを、また夜間作業には前照灯が必要です。

運転者の資格

「車両系建設機械運転技能講習修了証」を携帯していないと運転できません。

※ご相談はTCM電機研修所へ…TEL. 0297-64-3116

定期点検

始業点検、月例点検(1ヶ月ごと)、特定自主点検(1年ごと)の実施と自主検査の記録の保管が義務づけられています。

安全衛生教育

現在の安全衛生のため新しい運転者、管理者には教育が必要です。

TCM USER-SUPPORT

皆様のサービスサポートはTCMのTUSIにお任せください。

いつでも、どこでも、TCMホイールローダが高稼働できるように、と願うTUSシステム。

- オイル分析による予知診断サービス
- 本部と各部品センターのオンラインによる迅速な部品供給
- 診断車によるピフォアサービスなど

ホイールローダに関することは何なりとお申しつけのうえ、TUSシステムを身近にご活用ください。

■この仕様は性能向上のため予告なく変更することがあります。

TCM 株式会社

本社 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-15-10 ☎06(6441)9151
営業本部 / 〒105-0003 東京都港区西新橋1-15-5 ☎03(3591)8171
<http://www.tcm.co.jp>

販売店

<http://www.keiyou.net/>